2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月10日

上場会社名　株式会社サンリツ　上場取引所　東
コード番号　9366　URL　https://www.srt.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）柴本　守人
問合せ先責任者　（役職名）執行役員経営企画本部長　（氏名）熊倉　真由美　TEL　03-3471-0011
半期報告書提出予定日　2026年11月13日　配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無　：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	11,447	15.0	908	122.3	802	124.9	535	132.4
2026年３月期中間期	9,953	3.7	408	△7.1	356	13.5	230	15.8

（注）包括利益　2027年３月期中間期　938百万円（－%）　2026年３月期中間期　△209百万円（－%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	94.76	92.55
2026年３月期中間期	41.05	40.08

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年３月期中間期	29,886	13,078	43.2	2,277.37
2026年３月期	26,728	12,311	45.4	2,154.32

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　12,913百万円　2026年３月期　12,146百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	0.00	―	36.00	36.00
2027年３月期	―	0.00			
2027年３月期（予想）			―	38.00	38.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	7.1	1,350	30.4	1,050	6.3	700	1.7	124.42

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	6,006,373株	2026年３月期	6,006,373株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	336,143株	2026年３月期	368,093株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	5,651,987株	2026年３月期中間期	5,615,423株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 9

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国の経済状況は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、物価上昇の継続に加え、中東をはじめとする不安定な海外情勢や金融資本市場の変動等、先行き不透明な状況が継続しております。

物流業界におきましては、国際貨物は、主にAI関連需要の拡大を背景に航空輸出が堅調に推移した一方、海上輸出は概ね横ばいとなりました。

このような事業環境の中、当グループは、2026年５月に策定した３ヵ年の中期経営計画（2027年３月期～2029年３月期）の達成に向けて、中・長期的ビジョン「オペレーションからソリューションへ」のもと、当社ならではのソリューションを提案し、お客様に安全・安心をお届けする物流戦略パートナーを目指してまいります。

この結果、主にAI関連需要の拡大を背景に、半導体製造装置の取扱いが好調に推移したことにより、売上高、営業利益ともに増加いたしました。

以上の結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高114億47百万円（前年同期比15.0%増）、営業利益９億８百万円（前年同期比122.3%増）、経常利益８億２百万円（前年同期比124.9%増）、親会社株主に帰属する中間純利益５億35百万円（前年同期比132.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①梱包事業部門

主にAI関連需要の拡大を背景に、半導体製造装置の取扱いが好調に推移したことにより、売上高、セグメント利益ともに増加いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高81億15百万円（前年同期比16.9%増）、セグメント利益12億19百万円（前年同期比65.6%増）となりました。

②運輸事業部門

電力変換装置のスポット輸送案件を受注したことにより、売上高、セグメント利益ともに増加いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高15億６百万円（前年同期比14.4%増）、セグメント利益２億10百万円（前年同期比31.7%増）となりました。

③倉庫事業部門

新たな外部賃貸倉庫を契約したことに加え、成田新倉庫の稼働に伴い半導体製造装置の保管が増加したことにより、売上高、セグメント利益ともに増加いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高16億93百万円（前年同期比8.0%増）、セグメント利益２億39百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

④賃貸ビル事業部門

一部テナントの中途解約に伴う一時収益を計上したことにより、売上高は増加いたしました。

セグメント利益につきましては、修繕費及び保守費が増加したことにより、減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高１億31百万円（前年同期比7.0%増）、セグメント利益38百万円（前年同期比3.7%減）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

①資産

当中間連結会計期間末の財政状態は、総資産298億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億57百万円の増加となりました。主な内容は、以下のとおりであります。

流動資産につきましては、71億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ１億74百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加３億15百万円、電子記録債権の増加18百万円、その他の減少１億80百万円によるものであります。

固定資産につきましては、227億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億82百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産において、建物及び構築物の増加61億33百万円、リース資産の減少72百万円、建設仮勘定の減少32億51百万円、無形固定資産において、ソフトウエアの減少33百万円、投資その他の資産において、投資有価証券の増加２億４百万円によるものであります。

②負債

当中間連結会計期間末の負債合計は、168億７百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億89百万円増加いたしました。

流動負債につきましては、58億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ66百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等の増加79百万円、賞与引当金の減少92百万円、その他の増加98百万円によるものであります。

固定負債につきましては、109億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億23百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金の増加15億36百万円、資産除去債務の増加７億75百万円によるものであります。

③純資産

純資産につきましては、130億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ７億67百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加３億32百万円、その他有価証券評価差額金の増加１億42百万円、為替換算調整勘定の増加２億61百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の45.4%から43.2%となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の通期の連結業績予想につきましては、2026年５月14日公表の業績予想から変更はありません。また、今後何らかの要因により業績予想を見直す必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,382,728	2,697,838
受取手形	4,984	－
売掛金	3,494,782	3,503,327
電子記録債権	182,741	201,199
原材料及び貯蔵品	320,561	337,851
その他	555,637	375,581
貸倒引当金	△5,400	△5,000
流動資産合計	6,936,035	7,110,797
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,883,581	16,016,820
機械装置及び運搬具（純額）	338,423	338,947
土地	3,165,749	3,200,250
リース資産（純額）	324,517	251,978
建設仮勘定	3,291,116	39,150
その他（純額）	108,358	103,902
有形固定資産合計	17,111,748	19,951,051
無形固定資産		
ソフトウエア	132,510	98,809
その他	574	505
無形固定資産合計	133,085	99,315
投資その他の資産		
投資有価証券	751,026	955,816
繰延税金資産	770,894	688,929
その他	1,103,628	1,156,180
貸倒引当金	△77,507	△75,927
投資その他の資産合計	2,548,042	2,724,998
固定資産合計	19,792,875	22,775,365
資産合計	26,728,911	29,886,163

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	719,334	733,658
短期借入金	3,183,247	3,186,548
リース債務	115,590	78,677
未払法人税等	213,817	293,134
賞与引当金	506,288	414,236
その他	1,032,980	1,131,450
流動負債合計	5,771,258	5,837,706
固定負債		
長期借入金	6,538,201	8,075,146
リース債務	110,587	82,338
退職給付に係る負債	845,152	860,278
資産除去債務	509,058	1,284,353
デリバティブ債務	65,290	53,743
その他	577,902	613,798
固定負債合計	8,646,192	10,969,660
負債合計	14,417,450	16,807,366
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,523,866	2,523,866
資本剰余金	2,487,291	2,501,150
利益剰余金	6,167,844	6,500,471
自己株式	△208,673	△190,589
株主資本合計	10,970,328	11,334,899
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	426,226	568,766
為替換算調整勘定	709,081	970,795
退職給付に係る調整累計額	41,048	38,755
その他の包括利益累計額合計	1,176,356	1,578,317
新株予約権	47,277	47,277
非支配株主持分	117,498	118,302
純資産合計	12,311,460	13,078,796
負債純資産合計	26,728,911	29,886,163

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	9,953,835	11,447,791
売上原価	7,902,970	8,786,767
売上総利益	2,050,865	2,661,024
販売費及び一般管理費		
販売費	764,934	799,709
一般管理費	877,202	952,836
販売費及び一般管理費合計	1,642,137	1,752,545
営業利益	408,727	908,478
営業外収益		
受取利息	14,272	14,030
受取配当金	11,442	14,052
受取保険金	8,045	5,874
デリバティブ評価益	63,752	14,067
その他	10,213	5,904
営業外収益合計	107,726	53,929
営業外費用		
支払利息	80,044	127,817
為替差損	66,487	30,165
シンジケートローン手数料	3,224	2,914
デリバティブ評価損	10,312	－
貸倒引当金繰入額	△1,500	△1,500
その他	904	16
営業外費用合計	159,473	159,413
経常利益	356,980	802,994
特別利益		
固定資産売却益	－	27
特別利益合計	－	27
特別損失		
固定資産除却損	－	149
特別損失合計	－	149
税金等調整前中間純利益	356,980	802,872
法人税、住民税及び事業税	53,865	246,217
法人税等調整額	69,508	20,246
法人税等合計	123,373	266,463
中間純利益	233,607	536,409
非支配株主に帰属する中間純利益	3,111	804
親会社株主に帰属する中間純利益	230,495	535,605

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	233,607	536,409
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	98,861	142,539
為替換算調整勘定	△540,722	261,713
退職給付に係る調整額	△850	△2,292
その他の包括利益合計	△442,712	401,961
中間包括利益	△209,105	938,370
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△212,216	937,566
非支配株主に係る中間包括利益	3,111	804

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	6,944,788	1,317,264	1,569,133	122,649	9,953,835	9,953,835
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	－	1,876	－	－	1,876	1,876
計	6,944,788	1,319,141	1,569,133	122,649	9,955,712	9,955,712
セグメント利益	736,519	159,795	233,833	39,706	1,169,854	1,169,854

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,169,854
セグメント間取引消去	－
全社費用（注）	△761,127
中間連結損益計算書の営業利益	408,727

（注）全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

３　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	8,115,896	1,506,707	1,693,987	131,199	11,447,791	11,447,791
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	－	3,353	－	－	3,353	3,353
計	8,115,896	1,510,061	1,693,987	131,199	11,451,144	11,451,144
セグメント利益	1,219,575	210,401	239,148	38,220	1,707,345	1,707,345

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,707,345
セグメント間取引消去	－
全社費用（注）	△798,867
中間連結損益計算書の営業利益	908,478

（注）全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

３　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。